



東っ子だより

夢にチャレンジ東っ子

～元気いっぱい 笑顔あふれる 児童の育成～

令和5年度 三根東小学校
学校だより 第11号

令和6年2月29日

文責 校長 江島 裕章

命を考える日

2月13日、この日は三根東小学校において特別な日です。74年前のこの日、天建寺渡し船転覆事故で6名の児童の尊い命が失われた日です。

コロナ禍であった昨年度までの4年間は多目的室からのデジタル配信の形で「命を考える日」の会を行っていましたが、今年度は久しぶりに参集型の会を開くことができました。最初に、読み聞かせボランティアで来ていただいている「ファンタジー」の方々による転覆事故の紙芝居を披露してもらいました。この紙芝居は構想6年、制作2年をかけて作られたもので今年度ようやく完成したものです。当時の状況がとても分かりやすくまとめられており、子どもたちも熱心に聞き入っていました。次に、ご高齢であるにも関わらず、子どもたちに命の大切さ、家族の有難さを伝えたいということで、遺族の一人である古賀絹子様にお越しいただき、当時の貴重なお話をいただきました。かわいい弟さんをこの事故で亡くされており、74年経った今でも当時のことを思い出されるとのことです。お話しを聞いた後、みんなで「花供養の歌」を歌いました。そして、三根東小の近くにお住いの大石正数さんたちによるトランペット演奏での花供養を聞き、全員で黙とうをささげ、会を閉じました。



なわとび大会

2月2日、本校体育館で低・中・高学年ごとに分けて「なわとび大会」を行いました。この日に向けて3学期に入ってから、休み時間や体育の時間に運動場でたくさん練習してきました。最初は



うまく跳べなかった子どもたちも、友だちからのアドバイスや練習を重ねるごとにどんどん上達していき、短い期間でどんどん上手になっていきました。大会当日は各学年とも、最初は個人競技ということで、一人一人の到達度ごとに挑戦する技を自分で選び、決められた時間で何回跳べたかを記録しました。個人競技のあとは全員で大縄跳びです。決められた時間内に何回跳べるかに挑戦しました。縄を回す人もスピードや回し方を工夫したり、跳ぶ人たちも大きな声を出し合ったりしながら、全員で協力して頑張っていました。

10歳を祝う式

2月2日、なわとび大会と同日、4年生の「10歳を祝う式」を開催しました。以前は1/2成人式として行っていましたが、民法改正に伴い、成人年齢が18歳に引き下げられたため、式の変更しました。一人一人の児童に証書を渡したのちに、10歳になった決意表明、そして、式に参加されたご家族へ、子どもたちが感謝の気持ちを込めた手紙を渡しました。普段はなかなか言えない気持ちをご家族に伝える素晴らしい式でした。



詳細是三根東小YouTubeチャンネル

今回の様子は、動画としてYouTubeの限定配信で公開しております。
右のQRコードのURLからご覧いただけます。



なわとび大会



10歳を祝う式

6年生を送る会

2月27日、卒業を前にした6年生へ、この1年間の感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」を開催しました。オープニングアクトのダンスから始まり、それぞれの学年が趣向を凝らした出し物で、これまで様々な場面で支えてくれた6年生に「ありがとう」の気持ちを伝えていました。特に5年生は手が込んだ劇で会場を笑いの渦に巻き込んでいました。終盤、委員会活動や縦割り班の引き渡し式「金の鍵、銀の鍵の受け渡し」を行い、6年生から5年生へ最上級生の想いが引き継がれました。最後は6年生から下級生のみんなへお礼の気持ちがこもった素敵な演奏で会を閉じました。残すところあと半月ほどで6年生は卒業です。その間に登校班や縦割り班などの様々な場面で、一人一人がお互いに感謝の気持ちを伝えてほしいと思います。(この模様は後日、動画配信します)

